

事故が起きたときの連絡・報告

普段から、とっさの対応が取れるよう心掛けよう！

以下の症状で、一つでも当てはまれば、自分たちで岡山大学病院救急EICUへ連絡する

岡大病院救急EICU
(086-235-
7469・7499)

1. 意識をみる

- 意識がない（声かけに反応なし）
- もうろうとしている
- 受け答えがおかしい
- ろれつがまわらない
- 自分で動けない



※鹿田キャンパス内での事故は、救急車を呼ばずに、岡大病院救急EICUへ連絡！

※学外での事故の場合は、救急車（119番）を呼ぶ！

状態は変化する

2. 全身をみる

- けいれん・ひきつけ・全身硬直
- ゼーゼー呼吸が苦しそう
- 呼吸が弱い
- くちびるの色が紫色
- 顔色が明らかに悪い、冷や汗
- 多量出血・出血が止まらない
- 広範囲のやけど
- ふらついてまっすぐ歩けない
- 失禁している

3. 訴えと状況の把握

- 頭部を強打した
- 体に強い衝撃を受けた
- 高いところから落ちた（概ね傷病者の背の高さ）
- 頭部の陥没、ぶよぶよしたタンコブ・出血
- 手足などの変形と激しい痛み
- （突然の）高熱
- （突然の）強い腹痛
- （突然の）激しい頭痛
- 止まらない嘔吐

ケガをした、いつもと違う、調子が悪い時は、早めに休養・受診

保健管理センター
鹿田室
(086-235-7487)
医療機関受診

- けが ⇒ 洗浄・止血
 - 打撲・捻挫 ⇒ 固定、冷却などの応急処置（RICE処置）を行う
 - 熱中症 ⇒ 塩分水分補給、冷却、休養 など 応急処置を行い安静にする
- 友だちをみて、いつもと様子が違う時は、声をかけて健康観察を行う

体調が回復しない場合 ⇒保健管理センター鹿田室に通報する
深いケガ、痛みが続く ⇒医療機関受診

救急EICUに聞かれること

- 搬送される人数
- 搬送される人の氏名、性別、年齢
- 傷病が発生した場所（岡山大学鹿田キャンパスのどこか）
- 傷病が発生した状況（例：〇〇部の練習中、急に意識がおかしくなって倒れた）
- 現在の状態（例：会話が出来ない、自力で歩けない、などを簡略に）
- 連絡した人の氏名と連絡先

- 救急EICUに同伴する人1名を確保しよう。
- 責任者も救急EICUに行く準備をしよう。

救急EICUに搬送後、大学関係部署、顧問、そして保護者への連絡を忘れずに！

- 保健管理センター鹿田室 電話：086-235-7487（平日 8:30～17:00）
- 医歯薬・学務課学生支援担当 電話：086-235-7002（平日 8:30～17:00）
- 顧問教員 電話：_____
- 搬送された者の保護者 電話：部員緊急連絡先一覧から

● 部員の緊急連絡先一覧は必ずつくっておこう。

